

「途中参加のパパだけど…」

特別賞は二作品。
一つは横浜市港南区
の公務員宮関香代さ

求婚の言葉
コンテスト



プロポーズの言葉が最優秀賞に選ばれ、娘さん（手前）とともにネックレスを夫に着けてもらう主婦高橋愛さん（中央）＝東京・六本木ヒルズ

「全国プロポーズの言葉コンテスト」の結果発表がこのほど、東京・六本木ヒルズ展望台であり、岩手県奥州市の主婦高橋愛さん（三〇）の「途中参加のパパだけど、本当のパパにしてください」が最

ぶ選など秀優最
——東京

優秀賞に決まった。

高橋さんは、夫にプロポーズされた当時シングルマザーで「子どもパパになりたい」という彼にジーンときました。賞品として宝石（二十万円相当）などが贈られた。

ん（三〇）が受けた「月に引力があるように人の出会いにも引力がある。出会うべくして僕らは出会った。僕らは必ずそばにいるから、これからの人生を一緒にゆっくり歩いていこう」という言葉。

もう一つは、福島県会津若松市の石川恵美さん（三九）が自分から贈った「少子化対策にご協力をお願いします。私だって早く素敵なドレスを着たいの。もう一秒だって待ってられないわ」。

コンテストの主催は静岡市の特定非営利活動法人（NPO法人）地域活性化支援センター。今年二回目で、六百七十一作品の応募があった。